

保護者様

深谷市立明戸小学校長 横田 茂男

平成29年度 教育活動に係る保護者評価（第1回）のご意見等について

平成29年度 教育活動に係る保護者評価（第1回）へのご協力ありがとうございます。ご意見等について、校内で検討会を持ちました。その結果をお知らせします。

なお、お寄せいただいたご意見は、スペースの関係で短くさせていただいたものがあります。また、幼稚園に関係するご意見については、幼稚園の紙面にて取り上げさせていただきます。

項目等	保護者からのご意見等	学校としての考え
職員について	<ul style="list-style-type: none"> ・男の先生が、朝、すごい速さで運転している。保護者へ注意する前に、学校職員の指導を行うべきでないか。 ・低学年(1～3年)に対して指導が厳しいと感じることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がマナーやルールを重んじることについてはご指摘の通りです。 ・厳しさと優しさ、規律と自由のバランスを取ることが大切です。バランスを考えて子供たちに接するように心がけます。
授業や学習の進め方について	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間に勉強をすることが多くなってから、「学校が嫌だ。」と言うようになりました。休み時間は、子供の心と体の健康を考え、体を動かしたり休んだりして、次の授業に備え、リフレッシュさせていただけると有り難いです。 ・1時間の授業の中で複数の教科を行うことがあり、子供がよくわからないということがあります。 ・高学年ということで、学習内容が難しくなっていると感じています。 ・(高学年の) 社会の進みが早いと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時の安全確保から集団下校を実施していますので、本校では放課後が活用できない状況にあります。補習の時間を生み出すため、やむを得ず、休み時間を使う場合がありますことをご理解ください。子供たちに過度な負担とならないようにします。 ・1時間に1教科を基本とします。ただし、予定まで学習が進まない場合、他の時間で調整することはあります。ご理解をお願いします。 ・基本を積み重ねることで、難しく感じる問題ができるようになります。自分の力で問題解決できる力を伸ばすために学習を重ねています。 ・社会の標準授業時間は、高学年では、5年生が100時間、6年生が105時間です。1時間の学習は指導計画に沿って進めています。すべての教科は標準授業時数が法で定められています。また、年間でこの時数を下回ることがないように実施した授業時数を記録しています。
家庭学習について	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習の宿題が多いように感じます。きちんとできていない字も多く、消して書き直しさせています。それで、宿題が終わりません。週末に多く書かせるなどよい方法はありませんか。就寝時刻も遅くなり深刻です。決して、担任を責めているわけではありません。 ・学校から帰ってきた後も、宿題に追われ、外で体を動かす時間が極端に減り、子供もストレスを感じているようです。 ・宿題をやるのが精一杯で、自分から家庭学習に取り組むことは難しいです。 ・宿題はとりあえず終わらせようとしてやっているだけで、身に付いているとは思えません。どんな声掛けの方法があるのか悩みます。 ・家では宿題以外はやりません。宿題をやるのが精一杯です。 ・基本的に勉強が嫌いなようです。宿題はやっていますが、プラスαは望まないようです。 ・学校では学習していると思いますが、家に帰ると声掛けしても全くやろうとしません。 ・体を動かす方が好きで、家庭では宿題をやりたがりません。 ・自分から取り組めないで、気持ちを高めるのにどう接したらよいか悩むことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字は、書いて覚えることが王道とも言えます。ただ、多く書けばよいというわけではありません。宿題の量については、学年によって違いますので、担任と相談くださるようお願いいたします。 ・私達は将来に渡って学び続ける必要があります。小学生のうちに家庭学習の習慣を身に付けることは大切なことです。自分の将来の夢や希望が明確になれば、それに向かって自ずと努力するようになります。時間的なことや量的なことは学年や個人差がありますので、担任にご相談ください。「継続は力なり」を私達大人が手本となって示していきたいです。

項目等	保護者からのご意見等	学校としての考え
体力について	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりは機会を増やして欲しいです。水泳サポート教室は、初日など早い時にやってもらいたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりに関しては、体育の他は、水・金曜日の業前運動以外の時間の確保は難しいです。ただ、金曜日については、運動会後は、学年に応じた運動を取り入れて実施します。水泳サポート教室の実施日については検討します。
学校行事について	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会が9月になり、10月のサッカーの決勝に出られるようになりました。 ・運動会の期日が9月になったのは理解できますが、暑さ対策から午前中で終了できませんか。 ・親子競技は、他市では希望者が参加する所があると聞きます。負担と感ずる家庭もあるため、実施するなら希望制としていただけるとよいです。 ・3学期の授業参観日が低学年・高学年と2日間行われていますが、仕事の休みを取る関係で厳しく感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度の運動会の実施日については、今年度の運動会実施後に、今年度を振り返り決めていきます。 ・午前中での終了がよいかについては、秋以降、PTA役員のご意見をお聞きして検討します。今年度は、午前中での終了は難しい状況です。ただし、時間短縮を図るため、PTA役員の総意で、PTA種目は取り止めとさせていただくことになりました。 ・親子競技は、本校の伝統行事と捉えている方々もおり、考えは様々です。今年度は実施の方向です。ご理解くださるようお願いいたします。秋以降、PTA役員のご意見をお聞きしたいと考えています。 ・きょうだい関係を配慮して2日間に分けたと理解しています。PTAの執行部の方々のご意見をお聞きしながら、来年度の予定を計画して参ります。
学校公開について	<ul style="list-style-type: none"> ・硬筆展や夏休みの作品展を見に行ける時間帯にも行ってほしいです。(一度も見に行けないので) ・作品展等、時間をもう少し遅くまで行ったり、土曜日の公開を検討いただけないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の勤務時間内の公開が原則となりますので、16:40以降や土曜日の公開は難しいです。次年度の年間行事予定を3月に配布しますので、早めに予定に入れていただけるとよいです。
HP更新について	<ul style="list-style-type: none"> ・校外活動の様子をホームページにもっとあげて欲しいです。 ・学年のホームページの更新があまりされていない。 ・HPに年間行事が記載されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに関心を持っていただき有り難いです。更新に努めて参ります。 ・紙ベースで配布しています年間の予定表を参考にさせていただくと有り難いです。
生徒指導について	<ul style="list-style-type: none"> ・女の子の友達との関係で大変なことがあるようです。休み時間や学童の時、「行くよー。」と、命令口調で言われることがあるとのこと。親子でも話し合っていきたいと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの思いをご家庭で聞いてくださり有り難いです。子供たちの思いを、担任が把握できていないこともあります。困ったことがありましたら、是非、担任にご相談ください。
学校施設について	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が「昭和校舎のトイレの整備をしてほしい」と言っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算を伴う整備等については市教委へ要望します。具体的なことを担任へお話いただくとよいです。
登下校について	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校の見回りを時々してほしい。遊びながら帰る子供達がいってとても心配です。 ・ヘルメットの色を安全・防犯上から黄色にした方がよいのではないかと。 ・下校時の担当の話が長く、下校時刻が守られていない。悪天候や暑い日は特に長々と話をしないで下校させるべきではないかと。登校時刻のことを細かく言うのであれば、下校時刻を学校は守って欲しい。 ・東門を利用する子供が少ないのはわかりますが、先生が門で迎えてくれるのは西門だと子供から聞いています。平等に子供の安全を見守っていただけると安心です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者の過労死ラインを残業時間でみますと、月に80時間とされています。本校の教員の平均が月平均80時間を超えています。教育委員会からは、残業の削減に取り組むようとの指導を受けています。学級事務の時間を見いだすことも難しい状況にあります。登校指導については、昨年度の要望を受け回数を増やしていますので、これ以上は難しい状況です。下校時の見回りについては、実施について検討します。保護者の皆様にも、ご協力をいただけますと有り難いです。 ・ヘルメットの色は、ヘルメット導入時、市や市教育委員会が様々な観点から検討して決めたもので、色を含め、市内全校が同一の物となっています。ご意見は市教育委員会の担当者へ報告します。 ・帰りの会が終了して10分後を下校時刻としています。この日課にすぐに順応できる子供たちがいますが、慣れるまでに時間が掛かり、下校指導が遅れ気味になることも事実です。下校時刻を守るように努めます。 ・職員が多ければ、各門に職員を配置することも可能です。西門に職員を置くのは、トラックを含め、多くの車が往来することから、交通事故防止を第一に考えてのことです。

項目等	保護者からのご意見等	学校としての考え
あいさつ靴そろえについて	<ul style="list-style-type: none"> ・進んであいさつはできません。親が言わないとダメです。 ・あいさつや靴そろえは、家庭のしつけだと思っています。 (保護者評価では厳しく評価しています。) ・家庭でも言っているのですが、あいさつ、靴そろえがどうしてもできません。学校でももっと指導してもらいたいです。 ・散らばった靴を見ると、これで学校でやっているのか心配になります。家でも、口うるさく指導していきます。 ・家では靴そろえを忘れてしまう事が多いです。 ・あいさつ、靴揃えについては、家庭での指導を見直す必要がある。 ・立哨当番で立っていても、2・3人位が「おはようございます。」と言ってくれるだけで、さみしい気持ちになります。子供に伝えてもあまりできていないみたいです。知っている人にはあいさつをして欲しいです。 ・帰ってくるかと靴がバラバラ。言うのと揃えるくらいで、なかなかしません。 ・あいさつについては、登校の旗振り時、下を向いてあいさつができないです。恥ずかしいのでしょうか。 ・靴揃えは学校ではできるが家だとできない。 ・家ではほとんど、靴そろえをしません。 ・家では、あまり、あいさつを進んでしません。 ・家では靴を揃えるということが習慣になっていないようです。声は掛けていますが、気が緩むようです。 ・靴そろえは何度言っても家ではしません。 ・靴そろえは学校ではやっているとのこと。家庭ではできない。家族を含めて、皆で気をつけるよう意識していきたいです。 ・あいさつは学校ではわかりませんが、親がいる時、知り合いに会っても自分からは言いません。 ・家での靴そろえは、未だ定着していません。声掛けをすると素直に揃えますが。 ・靴そろえは、学校ではできていますが、家では脱ぎっぱなしのことが多いです。 ・言われないとできません。 ・当たり前のことが欠けています。親の指導も足りないようです。 ・学校ではできていても、学校を出てしまうと、あいさつをするのを忘れてしまうようです。 ・通学班で登校する時など、あいさつができない子供が多い。 ・朝、こちらから挨拶しても、返してこない児童が多い。自らあいさつができるように指導していただけるとよい。 ・家ではきちんとした言葉遣いをしているのに、友だちと話す時など、男の子のような言葉遣いをしている。女の子で男の子のような言葉遣いをする児童が多いようです。親としては丁寧な言葉遣いをするように話してはいますが心配です。 ・靴揃えは学校ではできているようですが、家ではできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや言葉遣い、靴揃えについて、多くのご意見をいただきました。保護者の皆様に関心や危機感をもっていただいていると理解しました。学校としても、生活目標の重点（毎月の取組）に、あいさつと靴揃えを位置づけています。学校の取組だけで成果が上がるものではなく、家庭と連携して、自発的にできる子供たちを育てていくことが大切であると考えています。あいさつについては、今年度の学校運営協議会(Fcs)でも、学校と家庭地域が協力して取り組むべきこととして第一に掲げています。 ・「心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる 運命が変われば人生が変わる」 との言葉があります。子供たちの生き方に、習慣が大きく関わっていくとの意識を持って、家庭と学校とで知恵を絞っていきたいと考えます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつができる子が少なくなっている気がする。明戸の子は、あいさつができるところがよいところですので、みんなができるようになってほしい。 ・あいさつに関しては、なかなか言葉が出てこない様に思います。靴揃えも身に付いていないように思います。 ・家に帰ってくると靴が揃えられないことが多いです。その都度、声を掛けています。学校でもどんな場所でもできるように声掛けをお願いします。 ・挨拶、靴揃えは学校ではできているようですが、家ではあまりできていません。家でも自分からできるように声掛けをしていきます。 ・靴揃えは家以外の所ではやりますが、家ではやりたがりません。本人のやる気を尊重して指導していきます。 ・あいさつや靴揃えは学校ではできるかもしれませんが、家ではあまりできていません。家でも指導していきます。 ・学校では下駄箱が個別なので靴を揃えやすいようです。親が、多くの靴を玄関に出しているのが揃えるのが疎かになりがちです。親がきちんとしたいと思います。 ・親ができていないことがあるので、改めたいと思います。 ・内気な性格もあるのか、こちらから挨拶するとしてくれるが、進んで自分からできていないようです。日々の生活の中で出来ていけるようになって欲しい。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学校があまり好きではないようで、何かあると、体調を崩します。 ・担任の先生以外にも、子供の様子を教えていただくことがあり、有り難く感じています。 ・いつも親身に指導していただきありがとうございます。 ・ブラチナキッズの選考会のために、先生からコツを教えていただき感謝しています。 ・スポ少でサッカーゴールを使えるようになり、嬉しく思います。 ・水泳では高学年がゴーグルを全員つけるようになり、目のことを心配してましたので、よかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しいことも沢山あります。学校のよさを教えていただけるとよいです。また、お子さんが成長していることを家庭での話題としていただけるとよいと思います。 ・一人一人の子供の成長や子供たちが希望を持って前進することは、教職員の願いでもあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・うちの子供の現状ですと、直接的に言わないと理解できないことが多いため、良いこと・悪いことをズバリ言って欲しいです。特に、沢山叱ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・このようにおっしゃっていただき有り難いですが、担任は、叱ることよりも褒めることを探しています。子供たちの成長や良好な学級経営を考えたとき、褒めることがとても重要です。
	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙の量が多い。きょうだいと同じ手紙を持って帰ってくる人が多い。家庭数にすべきです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭数での配布を基本としていきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生にはいつも感謝しています。アンケートに回答できないものが多く。どういう経緯でアンケートをしているのか趣旨がわかりません。 ・学校での様子はよくわからないのが正直なところです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは、お子さんの日頃の様子からご判断ください。お子さんの成長や家庭教育や学校教育を振り返る機会ともなりますのでご理解をお願いします。判断がつかない場合は、「わからない」との回答で結構です。
	<ul style="list-style-type: none"> ・家だと話を全く聞かない。人の話を聞けないので授業もわからないのだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション力を育成することは大切です。学校と家庭とで、子供たちの伝え合う力を伸ばすことを意識していきたいです。